

福岡県生物多様性アドバイザー一覧 (R8.1時点)

| 対応可能地域 | 氏名 | 所属(役職等) | 分野 | 対象者 | 講義・活動テーマ | 概要 | 必要な設備・機材 |
|--------|-----------------------|---|------------------------------|-------|--|---|---------------------------|
| 県内全域 | 朝廣 和夫 (あさひろ かずお) | 九州大学芸術工学研究院環境設計部門 | 体験活動 講演 その他(共同研究、委託など) | 中学生以上 | 里山管理の計画と実践 | ドローンを用いた、里山林の空撮から、現地の植生調査、木材の利用を含めた計画と実践の概要 | |
| | | | 講演 | 指定なし | 平時の緑の活動と災害時の農業ボランティア | 2025年に農山漁村文化協会より出版した「農業ボランティア」の書籍に基づき、災害時の農業ボランティアの活動について | スクリーン |
| 県内全域 | 井上 大輔 (いのうえ だいすけ) | NPO法人北九州・魚部(代表) | 自然観察会 講演 体験活動 | 指定なし | 水生生物・生き物や自然とのつながり・啓発活動・組織運営など | 依頼になるべく添います | |
| 県内全域 | 今村 陵佑 (いまむら りょうすけ) | 所属団体等なし (保有資格:鳥獣管理士準1級、狩猟免許等) ※環境行政での実務経験6年 | 自然観察会 | 指定なし | 生きもの、自然の楽しさに触れる初めての方も楽しめる自然観察 | 身近な自然(水辺(川、田んぼ等)、公園、学校など)での導入的な内容の自然観察 | 観察対象に応じて、網、ケース等 |
| | | | 自然観察会 | 指定なし | 自然環境のかかわり方として、定期モニタリングを目的の一つとした自然観察 | 実態に応じたモニタリング手法の提案及び実行 | |
| | | | 講演 | 指定なし | 生物多様性、自然環境保全等の解説・啓発 | 身近な生きものや、ごみ問題、地球温暖化、食事、防災など様々な入口から、生物多様性とのつながりや必要性の解説、体験イベント等 | |
| | | | その他 | 指定なし | 有害鳥獣、狩猟鳥獣、外来生物等との付き合い方や捕獲等の対処に関する解説等 | 近年、社会問題化している野生生物との関わり等に関する導入的解説等 | |
| | | | その他 | 指定なし | 有害鳥獣、狩猟鳥獣、外来生物、絶滅危惧種等に関連する自然環境に関する法令等の解説 | 法令や用語等の解説 | |
| 県内全域 | 岩熊 志保 (いわくま しほ) | 一般社団法人まほろば自然学校 代表 | 自然観察会 | 指定なし | 山や川に生息する生き物、その生き物を取り巻く環境問題などを伝える自然観察会 | 昆虫、植物、その他の生き物などをテーマに行う | |
| | | | 体験活動 | 指定なし | 山や川に生息する生き物、その生き物を取り巻く環境問題などを伝える体験活動 | 昆虫、植物、その他の生き物などをテーマに行う(工作・実験なども実施可能) | |
| 県内全域 | 上野 由里代 (うえの ゆりよ) | NPO法人北九州・魚部(副理事長) 山田緑地管理事務所 | 自然観察会 | 指定なし | 身近な自然や生き物を知ろう | 身近な自然や生き物の豊かさ、尊さ、発見する面白さなどを学びます。事前学習後、実際に野外で五感をつかった観察会を行います。 | タモ網、捕虫網、観察用プラケース、バケツ、バット等 |
| | | | 講演 | 指定なし | 身近な生物多様性保全の事例 | 生物多様性を守るために魚部や山田緑地で行っている取り組みについて、活動事例をもとに分かりやすくご紹介します。 | スクリーン、プロジェクター等 |
| | | | 体験活動 | 小学生以上 | 湿地帯ビオトープについて学ぶ | 生物多様性を保全するうえでも重要な「湿地帯ビオトープ」の大切さから、つくり方、生息環境の守り方、観察の仕方などを広く学びます。 | シャベル(スコップ)、軍手など |
| | | | その他 | 中学生以上 | 生物多様性保全やSDGs推進に向けた協働のあり方について | 一般市民がどう取り組むことができるのか、また展示施設・博物館、専門家とどう一緒に取り組むのか事例から考えていきます。 | |

福岡県生物多様性アドバイザー一覧 (R8.1時点)

| 対応可能地域 | 氏名 | 所属(役職等) | 分野 | 対象者 | 講義・活動テーマ | 概要 | 必要な設備・機材 |
|--------|---------------------|--------------------------------|-------|-------|----------------------------|--|--|
| 県内全域 | 宇野 潔 (うの きよし) | 一般財団法人九州環境管理協会 環境部自然環境課(主席研究員) | 自然観察会 | 指定なし | 水辺の生きもの観察 | 河川の生き物を採取して紹介します。参加者の年齢・ご希望に応じて、観察主体の会にしたり、種名を調べて環境を評価するなど内容を変えられます。 | 参加者が水に入る服装、タモ網など 参加者が水に入らず説明を聞くだけでも可能です。 |
| | | | 自然観察会 | 指定なし | 干潟の生き物観察 | 干潟の生き物を採取して紹介します。 | 参加者が干潟に入る服装、軍手、スコップなど 参加者が干潟に入らず説明だけでも可能です。 |
| 県内全域 | 亀井 裕介 (かめい ゆうすけ) | 佐賀大学農学部 学生 | 自然観察会 | 指定なし | 水辺の生きもの観察 | 河川やクリークに生息している生きものを捕獲し解説する | タモ、バケツ、(長机、ライフジャケット) |
| | | | 体験活動 | 指定なし | 出張水族館 | 特定の地域に生息する生物を展示・解説する | 電源およびコンセント、長机、(水槽) |
| | | | 講演 | 指定なし | 生物多様性、水辺の生き物 | 水辺の生き物、生物多様性に関することなら15分～2時間半の講演経験あり。 | プロジェクター、配線(HDMI)、可能ならマイク |
| 県内全域 | 川原 二郎 (かわはら じろう) | 北九州市立山田緑地 | 自然観察会 | 指定なし | 水辺の生き物観察 | 河川やクリークに生息している生きものを捕獲し解説する | タモ、観察ケース、軍手 |
| 県内全域 | 勢村 天珠 (せむら てんじゅ) | マリンワールド海の中道 展示部 魚類課 | 自然観察会 | 指定なし | 水辺の生きもの観察 | 磯、河川やクリーク、ため池などの湿地帯に生息している生きものを捕獲し解説する。 | タモ、観察ケース、軍手、トスロン |
| | | | 講演 | 指定なし | 湿地帯生物の紹介、解説 | power pointを用いて主に福岡県内に生息する水生生物の紹介、解説をする。 | PC、ポケットWi-Fi、モニター |
| 県内全域 | 田村 耕作 (たむら こうさく) | 福岡県自然観察指導員連絡協議会 日本野鳥の会福岡支部 | 自然観察会 | 指定なし | 自然観察会 | 生きもの、特に野鳥観察 | |
| 県内全域 | 藤井 晓彦 (ふじい あきひこ) | 一般財団法人九州環境管理協会 環境部(部長) | 自然観察会 | 指定なし | 干潟の生きもの観察 | 干潟の環境の特徴や成り立ちと、その場に生息する生きものの種類、生態・生活様式の説明 | スコップ、バケツ |
| 県内全域 | 渡部 登 (わたなべ のぼる) | 北九州市立いのちのたび博物館 自然史友の会評議員 | 自然観察会 | 指定なし | 夜の動物観察、水辺のいきもの、森の探検、淡水魚観察会 | 場所、地域、対象者により調整 | 特になし |
| | | | 講演 | 指定なし | 森のしくみ、いきもののつながり、多様性と外来種 | 同左 | パソコン・プロジェクター |
| | | | 体験活動 | 小～高校生 | ドングリ比べ、ネイチャービンゴ | 同左 | 筆記用具、賞品(飴など) |

福岡県生物多様性アドバイザー一覧 (R8.1時点)

| 対応可能地域 | 氏名 | 所属(役職等) | 分野 | 対象者 | 講義・活動テーマ | 概要 | 必要な設備・機材 |
|--------------|----------------------|--|-------|----------|---|--|--------------------------------------|
| 福岡地域、筑後地域 | 林田 創 (はやしだ はじめ) | 一般財団法人九州環境管理協会 環境部環境計画課(課長補佐) | 自然観察会 | 指定なし | 水路や小河川の魚類観察 | 水路やクリーク、小河川に生息する魚類等を捕獲し解説する | タモ、観察ケース、バケツ、簡易テーブル、帽子など |
| | | | 講演 | 大学生～社会人 | 農業農村整備における環境配慮対策と事例 | 農業農村整備における環境配慮対策検討の手順や事例、課題を紹介する | 会議室、大型モニタ、ケーブル |
| 筑後地域 | 小宮 春平 (こみや しゅんぺい) | 一般社団法人湿地管理組合 代表理事 | 自然観察会 | 指定なし | 水辺(河川、湖沼、干潟)の生物観察 | 要望に合わせて調整 | |
| | | | 講演 | 小学生以上 | 水生生物、保全、野食等についての講演 | 要望に合わせて調整 | |
| 筑豊地域 | 後藤 ようこ (ごとう ようこ) | ふくおか森林インストラクター会 筑豊の自然を楽しむ会 | 自然観察会 | 未就学児～小学生 | 自然観察会 | ・自然の中で様々な発見を楽しみながら環境への関心を深める。 ・生き物たちに親しみながら、生態系のしくみや森の役割り、生物多様性について楽しく学ぶ。 | |
| | | | 体験活動 | 未就学児～小学生 | ネイチャーゲーム | ・ネイチャーゲームや自然の素材を使った工作で、自然の成り立ちや造形の面白さを体感する。 | ・ゲームのためのグッズ ・木の実や枝、道具類 |
| 北九州市・苅田町・行橋市 | 高橋 俊吾 (たかはし しゅんご) | 日本カブトガニを守る会 福岡支部長 日本野鳥の会 北九州支部 保護部長補佐 | 自然観察会 | 指定なし | カブトガニの産卵観察会 | 6月下旬～8月上旬の大潮の頃、曾根干潟のカブトガニ産卵場所でカブトガニの産卵の様子を観察 | 偏光グラスがあると見やすい |
| | | | 自然観察会 | 指定なし | 干潟の生き物観察会 | 干潟のカニや貝などの生き物探しを行い、干潟の生態系や生物多様性に触れ親しむ | ぴったりして脱げにくい履物(田植え足袋など)、バケツ、小さなスコップなど |
| | | | 自然観察会 | 指定なし | 干潟の野鳥観察会 | ・春、秋はシギチドリ類等の渡り鳥(旅鳥)、冬季は冬鳥を中心に観察。 ・11～3月に北九州・京築地区のクロツラヘラサギを観察。 | あれば双眼鏡 |
| | | | 講演 | 指定なし | ・干潟の生物多様性 ・カブトガニ講座 ・干潟の野鳥に会いに行こう | ・曾根干潟の生物、生態系 ・カブトガニの形態・生態・現状等 ・干潟で見られる野鳥の紹介 | |
| 北九州市・京築地域 | 原賀 いずみ (はらが いずみ) | 豊の国海幸山幸ネット 事務局長 北九州インタープリテーション研究会代表 | 講演 | 未就学児～小学生 | 生物多様性布絵シアターを使った体験型の講座 | 山・川・干潟に生息する生きものの話を、布絵と布製生物模型、なりきりコスチュームを使って体感する | ホワイトボード |
| | | | 講演 | 未就学児 | 紙芝居『おこめかぞえうた』『おにぎりたいそう』など布絵シアター「田んぼの1年」 | 食育・食農教育 | |
| | | | 体験活動 | 未就学児～小学生 | ネイチャーゲームとネイチャー工作 | 自然体験ゲームと工作色々 | |

謝金の目安

1回あたり 約5,000円～30,000円 程度
(交通費別途の場合もあります)

※謝金等は依頼者の負担となります。金額は生物多様性アドバイザーと相談の上決定してください。
謝金等については内容や生物多様性アドバイザーによって異なります。